

12月



希望が丘保育園 28-0331

生活の合い言葉

- 【友情】いやなこと 陰口でなく
言っあげるのが 友情
- 【会話】話し上手より
聞き上手で 楽しい会話
- 【言葉】言葉は選んで話そう
きれいに 美しく

雪のたよりも各地から届き、寒さはいよいよ本格的になりますが、子ども達は毎日元気に活動しています。

先日の子ども報恩講には大勢の皆さまからご来園いただき、子ども達が園で過ごす様子をご覧いただきました。大好きなおじいちゃんおばあちゃんに見守られ、子ども達の嬉しそうな表情が印象的でした。ご家族の皆さまの温かい愛情が、子ども達の育ちの大きな力になっていることを改めて感じました。ご参観ありがとうございました。

11月は近隣の中学校のお兄さんお姉さんが体験学習の一環として園の幼児クラスに遊びに来てくれました。手作りの絵本を読んでくれたり、手作りおもちゃや体を動かして遊んだり、とても楽しい時間を過ごしました。

園の子どもたちは日頃関わる機会の少ないずっと年上の中学生達のお話を、自分の五感や知識をフルに使って真剣に聞いていました。中学生の皆さんはどうしたら園の子どもたちが楽しめるか、喜んでくれるか、作ってきた絵本やおもちゃは受け入れてもらえるかな...いろいろ考えながら笑顔で子どもたちに接してくれました。中学生たちが学ぶための体験学習ではありますが、同時に園の子どもたちにとっても様々な経験を通して新しいことを学ぶ機会になっているのだと感じました。子どもは周りのお友達や大人から、多くの刺激を受けて成長します。今回の体験もまた、子どもたちにとって得難い貴重な経験となっていることでしょう。ご家庭でも、どんなお兄さんお姉さんと何で遊んで、どうだった？と感想を聞いてあげてみてください。中学生たちとの出会いが、子どもたちの中にさらに印象深く残ることでしょう。

さあ、今年も残すところあと1か月。元気にすごして新年を迎える準備をしていきましょう。

保育目標

“けじめのある生活”

活動や生活習慣を見直し、
どんなことも真剣に取り組む。

保健だより

「子どもは風の子」とはいいですが、寒くなると風邪も心配で、つい子どもに厚着をさせてしまいます。子どもと冬の服装、どう考えたらいいでしょうか？

子どもは大人に比べ体温調節機能が未熟で体に熱がこもりやすく失いやすい状態です。この体温調節機能は気温の変化の刺激を受けることで発達します。しかし厚着をした子どもは気温の変化を直接肌で感じ取ることができず、体温調節機能も育ちにくくなります。厚着をさせすぎないことは子どもの体温調節機能を育てるために必要なことなのです。

また子どもは「汗っかき」です。厚着による発汗で水分が失われ、体が脱水状態になったり、汗が冷え風邪をこじらせたりする原因になることもあります。厚着をさせると服で肌が覆われるため、子どもの発汗や体温の変化に気付くにくくなります。大人より外部環境の影響を受けやすい子どもは、活発に動き始める年齢になるとさらに体温が上がります。

子どもの服は「大人より一枚少なめ」といわれるのはこのためです。体温調節のサポートは大人の大事な役割。厚い服をたくさん重ね着するより、暑さ寒さに対応できるように自分で脱げる服を選んであげてください。

心の目標

忍辱持久

教えを知り、皆で努め励もう。大きな目標もじっくり取り組んで達成できる。

読書の習慣を育てましょう
～選ぶ、借りる、読む楽しみ～

寒くなり、外で遊ぶ機会が少なくなり、室内での遊びが中心となる季節です。冬は読書の習慣を付けるのにぴったりな季節です。

園では毎週金曜日を絵本の貸出日として、各クラスの絵本の棚から自分の好きな絵本を持ち帰ります。また、なかよし組の本棚の本も貸し出してあり、借りたい絵本を持ち帰る子もいます。金曜日夕方の事務室には、なかよし組の絵本を大事そうに抱えてたくさん子ども達がやってきます。「この本、貸してください！」「きょうはこれ借りたのー！」嬉しそうな顔にこちらも思わず笑顔になります。また、小さなクラスの子もお兄さん・お姉さんの姿を見て「これ、くだしい！」とかわいい声で伝えてくれます。毎週のことで子ども達の中に絵本を選ぶこと、借りる楽しみや、それを言葉に伝えることがこんなに広がっていくとは思いませんでした。嬉しい限りです。

これからもいろいろな絵本に出会って楽しんで自分の知識の宝箱を増やしていってもらいたいです。



12月の行事予定

- 6日(金) 誕生会
- 12日(木) 幼児組保育参観
- 19日(木) 避難訓練
- 20日(金) 諸経費口座振替日
- 25日(水) クリスマス会
- 27日(金) 保育納め
- 28日(土) 土曜申込保育



《年末年始の保育》

12月30日(月)~1月3日(金) 年末年始保育休み

※保育園は無人的となります。緊急の連絡は園長携帯まで。

1月4日(土) 土曜申込保育

1月6日(月) 新年保育始め/給食開始

風邪・ウイルスにご注意!!

寒くなるこれからの季節は、風邪やインフルエンザ、新型コロナウィルス感染症、ノロウィルス(感染性胃腸炎)も流行する時期です。手洗い・うがいとマスクエチケット、早寝早起きの規則正しい生活で抵抗力を付け、感染を防ぎましょう。

※保育園は集団保育の場です。集団感染を防ぐため以下の事項を守ってください。

- ・熱や下痢、嘔吐、咳等の症状が見られた場合には、無理に登園せず家で安静にし、早めに小児科を受診し、結果を園に連絡してください。
- ・下痢・嘔吐・食欲不振・腹痛等は症状が無くなってから24時間は家で様子を見てください。
- ・集団感染を防ぐためにも、療養解除届または登園許可証明書*(感染性胃腸炎・マイコプラズマ・おたふく・水ぼうそう等)が必要 となります。必ず登園時に提出してください。

※新型コロナ、インフルエンザについては、保護者自身で記入する「療養解除届」を提出してください。

※療養解除届、登園許可証明書は保育園玄関に用意してあります。園のHPからもダウンロードできます。

※家族に感染者がいる場合、園にお知らせください。また感染拡大を防ぐため、家庭保育にご協力ください。

幼児組保育参観(12日)

幼児クラスは劇ごっこをご覧いただく保育参観を行います。詳細は別紙のおしらせをご覧ください。

※今回はお子さんのクラスの発表のみご覧いただけます。2月の保育発表会で全クラスの上映をします。他のクラスの劇ごっこは2月をお楽しみに!



12月のお楽しみ行事、クリスマス会では、赤い服に白いおひげ、大きなプレゼントの袋を背負ったサンタさんが保育園にもやってきてくれるかもしれませんね。みんなで歌を歌い、ダンスを踊って、楽しみましょう。

年末年始の保育について

年末年始の保育の日程は、左の行事予定の通りです。年明けに皆さんと元気にお会いできることを楽しみにしています。年末年始をご家族で健康・安全にお過ごしいただき、よいお年をお迎えください。

園からのお願い

冬の交通安全

12月は他の月と比べて交通事故が多い傾向にあります。道路の凍結や積雪など冬ならではの交通事故リスクがあることをお子さんと確認してみましょう。

- ◆日没が早い 暗くなる時間が早くなると運転手から歩行者は見えにくく、歩行者も車までの距離感がわかりにくくなります。
- ◆路面が凍結する 寒い日の朝や夕方は雪が降ってなくとも凍結することがあります。日陰や道路の白線などは凍結すると溶けにくく、転倒しやすいです。車両のスリップ事故に巻き込まれる危険も。
- ◆雪が積もる 雪が積もると道路が滑りやすくなるだけでなく、積もった雪で周囲が見えにくくなったり、道幅が狭くなったりします。また雪は音を吸収するため近付いてくる車の音が聞こえにくくなることもあります。

冬の外出時の注意点

冬に発生しやすい交通事故のリスクを知ったら、以下のような対策をして事故を防ぎましょう。

- 時間に余裕をもって行動する
- 車が見えたときは横断せずに行き過ぎるのを待つ
- 外に出るときは必ずリフレクター(反射材)を身につける...ドライバーから早めに認識されることが重要です
- 寒い日の朝や雪が降った日は、滑りやすい場所に注意する

(参考 セコム「子どもの安全ブログ」)